

兵庫県青年洋上大学同窓会
名誉会長

兵庫県知事

井戸敏三

新たな出会いと交流が広がる「兵庫県青年洋上大学海外養成塾」。今年9月の開催が5回目となります。今回訪れるのは、兵庫との交流が近年急速に拡大するベトナムです。昨年、私も訪越し、フック首相をはじめベトナムの方々との友好を深めてきました。現地政府や大学の訪問、市街地視察等を通じて現地の方々と交流し、ベトナムの歴史、教育、文化、自然に触れる貴重な機会です。この心動かされる体験が参加者の今後の人生の糧となり、大きく成長するきっかけになると信じています。昭和46年に「第1回兵庫県青年洋上大学」が启航して以来、これまでに1万人を超える青年が海を渡り、人生の新たな一幕を開いてきました。半世紀にわたってこの草の根交流を続けてこられたのも、同窓会の皆様による研修の企画、学生の指導をはじめとした幅広いご支援があったからこそです。改めて皆様のご尽力に感謝します。平成から令和へ時代は移りました。兵庫県にとっては、ポスト県政150年の新たなスタートと重なりました。まさに新時代の幕開けです。新たな時代も日本を牽引する兵庫であり続けたいと願っています。兵庫がめざす姿を描いた「兵庫2030年の展望」を道標に、五国を活かし、日本を先導、世界につながる「すこやか兵庫」の実現を目指します。その兵庫づくりの主役は、地域はもとより世界で活躍する若者に担ってほしいのです。それだけに、海外養成塾の参加者には、その体験を通じて豊かな国際性を育み、これからの日本・兵庫を背負って立つたくましい青年リーダーとなってくれることを期待しています。同窓会の皆様には、引き続き仲間との親睦を深めながら、地域の発展にご尽力いただくとともに、海外養成塾へのご支援をいただきますようお願いいたします。兵庫県青年洋上大学同窓会のみならず、ご発展と、会員の皆様のご健勝でのご活躍を心からお祈りします。

発行所
兵庫県青年洋上大学同窓会
〒650-0011
神戸市中央区下山手通4-16-3
兵庫県民会館7階
TEL&FAX:078-891-7419
URL :http://hyogo-yodai.net/
E-MAIL :info@hyogo-yodai.net
発行人：大家 重明

多くの出逢いに、夢を求めて：

会長 大家重明



今年9月、「第5回兵庫県青年洋上大学海外養成塾」が、兵庫の未来を担う皆さんとともにベトナムに向け実施されます。参加の皆さんには、現地学生との交流を通して、友情の輪を広げるとともに、改めて、ふるさとや自分自身を見つめ直し、地域や将来のことを考える機会となるのではないかと思います。さて、兵庫県青年洋上大学同窓会は、海外研修の参加者が、研修で学んだことを地域社会に還元



し、かつ会員相互の交流を図り、心豊かな社会の実現に貢献することを目的とし、歴史の中で培った「こころ」と「なかま」をテーマとして様々な活動を展開しています。その間、多くの仲間との出逢い、多くの皆さんのご理解ご協力で支えられ今日を迎えています。その感謝の気持ちは忘れてはなりません。ふるさと「ひょうご」。その魅力を再発見し、新しい養成塾の皆さんを迎え、ともに知恵を出し合い、人と人、地域と地域の交流を通して、自分の肌で体感できる活動を、県内各地域でもう一步踏み出し展開していきましょう。これからもご支援とご指導をお願いいたします。

えにし 縁

私は大学生の時に二度養成塾に参加しました。大学一年生で参加した時には、社会人や上級生の方に話しかけていただくなど、いつも気にかけてもらう側でしたが、初めて出会う人との会話はとても新鮮でした。大学三年生で再び参加した際は「自分から話しかけよう」と心に決め実行することができました。自分から声をかけることにより、会話が広がり人との関係が深まることを知りました。学生の私にとって社会人を学んで海外で日本語を学ぶ学生と話す機会は大変貴重でした。個人旅行では経験できない養成塾ならではの縁を大切にしようと思えました。就職活動で養成塾について、熱く語った私も4月から新社会人になりました。広がる人との出会いをこれからも大切にしようと思います。地道望紀(塾3神戸) ※次回は山口桃果さん(塾4西播磨)です。

写真で振り返る「新春のつどい」



風見鶏バンドによる演奏



歓談のひとつき



県下の名産品でおもてなし



恒例の若者たちを熱唱

第5回兵庫県青年洋上大学海外養成塾実施へ

9月16日～21日 ベトナムを訪問

9月16日～21日にかけて、2年ぶりに兵庫県青年洋上大学海外養成塾が実施されます。今回の訪問国はベトナム。洋大では、第2回の養成塾以来6年ぶりの訪問となります。

本研修では、現地学生との交流を中心にハナム省表敬訪問、日系企業訪問、歴史・自然遺産の視察等が予定されています。また、本研修が最大限有効になるよう、7月20日～21日の事前研修、9月1日の直前研修、10月12日～13日の事後研修



タンロン遺跡（塾2回より）



ハロン湾

があわせて行われます。昭和に始まり、平成から令和へとバトンを渡した初の洋大。新しい時代を築く新たな80名が仲間に加わります。同窓会の皆様には、ぜひ温かく見守り、ご支援頂ければと思います。

そして今回、養成塾に参加される皆さんには、この貴重な研修の機会を十分に活用し、素晴らしい経験を積んで欲しいと思います。



辞書贈呈（塾2回より）

第5回兵庫県青年洋上大学海外養成塾スケジュール

- 7/20(土)～21(日) 事前研修
- 9/1(日) 直前研修・結団式
- 9/16(月) 【1日目】 関西国際空港発(10:30)→ノイバイ国際空港着(13:40) 歴史遺産見学・現地日系企業代表の兵庫県ゆかりの人のベトナム講和
- 9/17(火) 【2日目】 ハナム省表敬訪問・現地日系企業視察・ハノイ工業大学生との交流
- 9/18(水) 【3日目】 ハノイ国家大学ハノイ校附属外国語大学学生との交流・交流会
- 9/19(木) 【4日目】 日本ODAにより建設された海上橋の視察・歴史遺産視察
- 9/20(金) 【5日目】 ハロン湾視察・ヌイチュック日本語センター学生との交流・バーディン広場にて国旗降納式視察
- 9/21(土) 【6日目】 ノイバイ国際空港発(00:20)→関西国際空港着(06:40)
- 10/12(土)～21(日) 事後研修



三浦 久美

同窓会からのスタッフとして研修をサポートさせて頂いていただきます。よろしくお願ひします。それぞれ違うバックグラウンドを持つ人たちが研修に集うため、戸惑うことあるかもしれませんが、心配ご不要です！訪問できますから、その葉を交わし体験を共有することで絆は深まっています。

養成塾の魅力は、海外研修はもちろんですが、参加回・地域・世代などを超えて交流ができることだと思います。私自身もそこに魅力を感じて活動を続けています。同窓会には「日本語を学ぶ現地青年に辞書を贈ろう」という活動があります。



橋本 恵

この度、養成塾5回のスタッフとして参加させて頂くことになりました。全ての出会いに意味があり、縁を大切にすることが人間は成長できると思っています。色々なことに興味を持ち、一歩を踏み出さずにはいられない。新しい発見を一緒に活動します。そうしよう。私自身、縁を楽しんだ仲間と共に学び、交流し、充実した研修になりました。色々な経験を重ねていくように一杯サポートしていきます。よろしくお願いします。

りある養成塾になるよう、人生の中で貴重な1ページになるよう全員で創りましょう。

辞書を贈ろう

同窓会では、日本語を学ぶ現地学生に辞書を贈る活動を行っています。

きっかけは、平成5年の第20回兵庫県青年洋上大学の参加学生が自発的に始めた運動でした。中国を訪問し、現地の学生と交流した後の帰国の船内で「お世話になった中国の学生に何かお返ししたい。そして帰国後も交流を続けていきたい。」という声が自然発生的に起こり、「そうだ、皆で辞書を贈ろう。」と活動を始めました。

この活動を同窓会が引き継ぎ「皆さんに、私たちの思いのこもった辞書をお預けします。どうぞ、伝えて下さい。私たちの感謝の気持ちと友好交流の心をつないで下さい。未来へ！」と書かれたメッセージと共に、翌年の洋大生へ辞書を託しました。

その後、洋大が船から飛行機へと変わったたり、訪問先もベトナムやオーストラリアへ変わったりしても脈々と受け継がれて、各回の洋大生へ託されています。

各地区代表者からのメッセージ

同窓会では県下七つの地区と沖繩地区で、それぞれ活動しています。県下の各地区代表者から今後共に活動していくことになる新洋大生（養成塾参加者）へメッセージです。



神戸地区代表 大西 円



養成塾へ参加される皆さん、初めまして。神戸地区の代表をしています、大西円と申します。

皆さんは本研修でどのような事を経験するのかわかりませんが、期待と不安で心がいっぱいだと思います。私は14年前に洋上大の事業に参加しました、自分で広報誌に載っていた記事を見つければいいのですが、不安だらけだった様に思います。その時の経験が貴重だったと今になって思う事が多くあり、研修を終了された後の同窓会事業と一緒に楽しみたいと思います。

阪神地区代表 井上清吉



養成塾参加おめでとうございます。今はこれから待ち受けるベトナムでの交流に期待

一杯だと思えます。しかし、養成塾の面白さは訪問地での体験だけではありません。一緒に過ごす洋大生やスタッフとの交流、研修後も広がる同窓会員との交流があります。どんな広がる絆には自分を成長させてくれる絆、一生ものになる宝物のような絆も、きっと含まれています。ぜひ、そんな絆を見つけてください。皆さんの養成塾での体験や発見を聴かせてもらえることを楽しみにしています。

東播磨地区代表 丸尾倫一



今年の洋大生として活動される皆さん、初めまして。東播磨地区代表の丸尾と申します。

私が洋大に参加してから、気が付けば14年が経過しました。洋大に参加した事でたくさんの仲間ができて、また本研修終了後にも様々な事業の企画や運営に携わり、いろんな経験を積むことができました。皆さんにも、養成塾を通してたくさんの仲間を作り、色んな事を考え、経験してほしいと考えています。そして、その経験をもとに、私たちと一緒に色々な楽しいことをやっていきましょ。

西播磨地区代表 長谷川和久



海外養成塾に参加される皆様へ。私が洋大に参加したのは、2009年でした。

企業（商工会）から参加し、社会人、学生と多彩なグループだったことを覚えております。行き先は中国で、研修前、研修中、研修後のことは今でも思い出すことができます。同窓会活動に関わっている今、多くの人の出会と、『繋がり』を実感できる機会が多くあります。この養成塾で繋がった新たな『仲間』と一緒に、同窓会活動ができることを心待ちにしています。

但馬地区代表 村上隆司



この度はベトナムへ訪問されるのか？ベトナム語のあたりがどうか？「カムオン」です。

漢字で書く感謝の感に恩人の恩と書くはずですがなかなか雰囲気が出ています。すね。今は漢字の使用を辞めています。ベトナムも日本と同じく漢字文化圏です。昨年たまたまホイアンに行く機会があったので、かつて日本人街があったあたりに架かっていた来遠橋を訪ねて来ました。日越友好の歴史に新しい一ページを刻んで来て下さい。期待しています。

丹波地区代表 方山 薫



養成塾参加おめでとうございます。今回訪問されるベトナムは、近年、経済産業の発展が成長著しく、若く活力のある国です。

養成塾の皆さんは、現地の青年との交流を通じて、お互いの文化生活習慣の違いを肌で感じて下さい。訪問地研修で一緒に活動したスタッフとの交流を通して、お互いの絆を深め、新たな自分を再発見して下さい。養成塾での研修で得た成果と体験を楽しみにしています。皆さんと一緒に活動できることを期待しています。

淡路地区代表 土井貴司



今回、養成塾の訪問先はベトナムですが、僕は恥ずかしながらもあまりベトナムの事は詳しく知りません。しかし知らない事を新たに経験する事は、人生にとって、とてもいい糧になると思います。

皆さん、ベトナムの本研修で色々な経験をしたいと思います。人それぞれ得意な分野があり、不安で消極的になりがちですが、誰かがフォローしてくれます。失敗を恐れずチャレンジし後悔のない充実した実りのある本研修にしてください。皆さんの活躍を期待しています。

第1回地区区代表者会 「ともに進もう交流元年〜ひまわり〜の未来〜」

令和元年度 役員・顧問		
会長	大家重明	(兵5)
副会長	村上友江	(兵6)
副会長	中川たみ子	(兵18)
副会長	松井豊仁	(塾2)
会計長	芦谷恒憲	(近11)
事務局長	新庄和文	(兵17)
監事	永友健一	青少年本部
監事	春名伸泰	(近11)
神戸地区代表	大西 円	(兵29)
阪神地区代表	井上清吉	(兵26)
東播磨地区代表	丸尾倫一	(兵29)
西播磨地区代表	長谷川和久	(兵32)
但馬地区代表	村上隆司	(兵25)
丹波地区代表	方山 薫	(勤4)
淡路地区代表	土井貴司	(兵32)
沖繩地区代表	國吉真哲	(兵6)
顧問	高橋守雄	(兵1)
顧問	板橋利喜造	(兵2)
顧問	山下剛史	(近11)
顧問	富永千世	(兵19)

平成30年度決算	
(単位: 円)	
収入の部	
会費収入	246,000
事業収入	609,200
補助金収入	1,893,000
雑収入	165,346
引当金	762,588
計	3,676,134
支出の部	
基本事業	2,682,069
国際事業	27,300
青少年事業	439,015
社会貢献事業	36,527
引当金	491,223
計	3,676,134

令和元年度予算	
(単位: 円)	
収入の部	
会費収入	720,000
事業収入	1,180,000
補助金収入	1,963,000
雑収入	17,000
引当金	991,223
計	4,871,223
支出の部	
基本事業	3,440,400
国際事業	137,300
青少年事業	726,000
社会貢献事業	201,000
引当金	366,523
計	4,871,223

平成30年度事業報告		
月日	内容	場所
4月21・22日	第1回地区代表者会	神戸市(しあわせの村)
5月5日	こどもフェスティバル2019	姫路市(真立こどもの館)
5月20日	日帰り型体感教室(竹の子祭り)	神戸市北区大沢町
6月9・10日	リレー・フォー・ライフ・ジャパン神戸	神戸市(みなとのもり公園)
6月30日〜7月2日	沖縄交流	神戸市・姫路市外
7月1日	あやじ会	神戸市(兵庫県民会館)
7月29日	大人の社会見学【神戸地区】	サントリ山崎製パン・新野フルフル
8月5日	日帰り型体感教室(どろんこキッズ集まれ)	神戸市北区大沢町
9月1日	リレー・フォー・ライフ・ジャパン兵庫	芦屋市(川西運動場)
10月13・14日	第2回地区代表者会	淡路市
11月4日	ノルディックウォーキング【神戸地区】	神戸市灘区・東灘区
11月11日	加古川ツーターマーチ【東播磨地区】	加古川市
11月18日	神戸マラソンボランティア	神戸市
12月2日	フタアランジメント教室【神戸地区】	神戸市垂水区
1月14日	新春のつどい	神戸市(兵庫県民会館)
1月26・27日	事務局研修	加古川市(OAIはりまハイソ)
2月10日	たつの冬を堪能する【西播磨】	たつの市
2月23日	事務局研修	神戸市中央区
3月23・24日	宿泊型体感教室	神戸市北区大沢町
3月24日	日帰り型体感教室	神戸市北区大沢町

令和元年度事業計画		
月日	内容	場所
4月20・21日	第1回地区代表者会	神戸市(しあわせの村)
5月5日	こどもフェスティバル	姫路市(真立こどもの館)
5月26日	日帰り型体感教室(竹の子祭り)	神戸市北区大沢町
6月8日	リレー・フォー・ライフ・ジャパン神戸	神戸市(みなとのもり公園)
7月7日	あやじ会	神戸市(兵庫県民会館)
7月20・21日	海外養成事前研修会	神戸市(自治研修所)
8月4日	日帰り型体感教室(どろんこキッズ)	神戸市北区大沢町
9月1日	海外養成直前研修会	神戸市(自治研修所)
9月16日	海外養成見送り	関西国際空港
	海外養成出発式	関西国際空港
10月12・13日	海外養成事後研修会	加古川市(OAIはりまハイソ)
10月26・27日	第2回地区代表者会	神戸地区
10月27日	ノルディックウォーキング【神戸地区】	神戸市
11月10日	加古川ツーターマーチ【東播磨地区】	加古川市
11月17日	神戸マラソンボランティア	神戸市
12月9日	クリスマスリース作り【神戸地区】	神戸市垂水区
12月21日	日帰り型体感教室(ロボット制作PMS)	未定
1月13日	新春のつどい	神戸市(兵庫県民会館)
3月15日	徒歩【東神地区】	未定
3月20・21日	宿泊型体感教室	未定
3月21日	日帰り型体感教室	未定
3月28日	日帰り型体感教室(ロボット制作PMS)	未定

※上記計画は、変更される場合があります。

4月20日(土)・21日(日)に神戸市北区のしあわせの村にて、第1回地区代表者会が行われ、昨年度の活動を振り返るとともに、今年度の取り組みについて検討、議論を行いました。

本部役員は青少年本部からの監事を除き、昨年度から全員が再任し、大家会長から今年度のテーマ「ともに進もう交流元年〜ひまわり〜の未来〜」が発表されました。

事業計画を見ると、こ

れまで物販等で協力してきた6月のRFL神戸について、今年度は「みなとのもり探偵団 7つの謎」と題した謎解きラリーの実施、工作を中心とした日帰り型体感教室の実施などが盛り込まれています。

今年度は、2年ぶりに養成塾が実施されます。同窓会では、過去の知見を今回の養成塾に反映できるよう、昨年度から継続的に青少年本部と検討会を行ってききました。また、スタッフ希望者に対しては、内部研修の受講や事業経験を課すなどして、そのスキルアップと



ました。本部事務局からこうした取り組み状況についての報告がありました。



雨天でも充実 東京マラソン2019活動報告

平成31年3月3日(日) 気温10度、早朝から雨が降り続きランナーの低体温症が心配される中、午前9時5分に車いすマラソン、同10分にフルマラソンがスタートし、3万8千人のランナーが東京都心を駆け抜けました。

洋大関東グループからは3名が参加しました。中戸悠太さん(兵30神戸)は60名のグループのリーダーを担当しました。私たちの活動場所はスタート地点から5.0kmの神楽坂〜5.6km飯田

橋の間の沿道整理でした。午前8時45分に交通規制が始まると同時に素早く三角コーンを並べ、立入禁止の規制テープを張る作業を行いました。沿道整理は初めての活動でしたが、給水ボランティアと大きく違うところはランナー通過中に1人1人の顔を見て声援や拍手で励ますことができるという点が良いところです。活動は2時間ほどで終わりましたが、冷たい雨が降り続くなかマラソン日本記録保持者の大迫傑選手をはじめとしたエリートランナーを目の前で応援することができ大変充実した1日になりました。

前田高佑(兵30東播磨)

関東

くさとやま春物語 早春の奥猪名を体感

3月23日(土)から24日(日)にかけて「春の奥猪名 体感教室2019 くさとやま春物語」が開催されました。今回の体



バンドメイトを楽しもう!!

神戸

12月2日(日)に垂水区勤労市民センターで行われたフラワーアレンジメント教室に参加しました。

これまでの、形が出来上がっているクリスマス

リースに飾り付けを行うことが多かったのですが、今回はリースの形を作る所から始めました。先生が用意してくださった、花や木の実などをごの様に配置すれば良い

ム、工作などに取り組みました。

神戸をバスで出発して到着はお昼前。さっそく、B B Qの準備です。体感教室で大切なことは参加者もスタッフも一緒に準備、片付けして、楽しむところ。子ども達もお手伝いします。キャンプ協会の小西さんのご指導の下に家族ごとに木を擦って火おこしに挑戦。コツをつかんですぐにおこす

いちご摘み & デザートづくり体験



神戸でイチゴという二郎イチゴが有名ですが、大沢のイチゴも負けていません。2日目はイチゴ狩りからスタートです。大沢には多くのイチゴ農家がありますが、今回お世話になったのは「池本農園」さん。ピニ

のか教えてもらいながら作りました。自分で選んだ花や木の実を使い、色合いも満足できるリースが完成しました。他にも押し花カレンダーも作成しました。素敵なカレンダーが出来て喜んでいきます。N・Tさん(一般参加)



家族もあれば、なかなかできない家族も。それでも、最後はみんな無事に火がついて、B B Qや棒巻きパンでお腹いっぱいになりました。当日は3月下旬にも関わらず時折、雪がちらつく寒さ。そんな中でこそ身体を動かして温まるというところで、ジャンケンレースや宝探しゲームで走り回りました。ちよつぱり豪華な夕食の後は

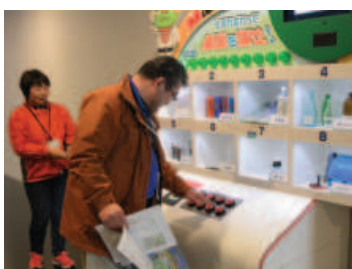
お楽しみみの工作。紙コップに色を付けたり、穴をあけてセロファンを付けたりして、下からLED灯を入れる紙コップランタンを作りました。紙コップへの模様の入れ方はみんな色々。完成したランタンを並べると、とても幻想的でした。温泉でほっこりして、2日目を楽しみに就寝しました。

井上清吉(兵26阪神)

西播磨地区 食と環境学習ツアー

2月10日(日)に西播磨地区で、「食と環境」の理解を深めることを目的として、事業を実施しました。2月は牡蠣の養殖が最盛期となり、瀬戸内海沿岸の各地で、イベントや牡蠣料理を供する店がオープンしています。それを目的に県内外から多くの人が訪れており、今回の事業も昼食は、たつの市御津町室津の料理店に伺いました。牡蠣をからめた事業も

昼食後は工作です。木製のクリップを土台にして、参加者がそれぞれ飾り付けを行い、完成したらみんな発表し合ってお披露目を行いました。自然とふれあう中身の濃い体感教室となりました。松井豊仁(塾2東播磨)



3回目になりますが、やはり地元で取れた新鮮なものは格別です。他地区の参加者からはいつも好評を得ています。続いて訪れた、環境施設(エコパークあぼし)は、姫路市にあるごみ処理施設の一つで、埋め立て地にあります。姫路市の小学生の社会科見学で訪れる場所の一つでもあり、ゲームを行いながら施設を回ることで、我々も環境について理解を深めることができました。今回の訪問で、改めて3R(リデュース・リユース・リサイクル)の重要性への気づきを得る事ができました。西播磨地区は面積も広く、他にも訪れる場所が多くあります。新しい企画もしていきますので、今後ともよろしくお願いたします。長谷川和久(兵32西播磨)

イベント情報

最新の情報は、同窓会HPをご覧ください

【問合せ先】

本部事務局 : info@hyogo-yodai.net

神戸地区 : kobe@hyogo-yodai.net

西播磨地区 : w_harima@hyogo-yodai.net

神戸マラソン

11月17日(日)、「第9回神戸マラソン」が開催されます。同窓会は、第1回から給水ポイントの団体ボランティアとして活動を行って来ました。今回も、参加・協力を行います。

マラソンには、「走っている人」「応援している人」が、走走や目標達成の喜びを共有する側面があり、知らない人同士が仲間になることが出来ると言われています。マラソンの持つ大きな「チカラ」、そして一人ひとりの「こころ」の結びつき、絆の大切さを再認識

する一日になるのではと思います。「ありがとう」の42.195km。一瞬にして、2万人のランナーが駆け抜けます。皆さんも、「みなと神戸」で開催される「第9回神戸マラソン」に、団体ボランティアとして、参加してみませんか。

【問合せ】本部事務局

歓迎 J5の皆様

養成塾の事前研修会終了後、JR阪神元町駅から南へ徒歩5分の好立地で歓迎会を開催します。OBの皆様も当時のことを思い出しながら新洋大生の皆様に歓迎して頂きたく思います。

▼日時・7月21日(日) 16時~18時

▼場所・ザ・ルーフトップ・カフェ

▼参加費・新洋大生2500円、OB4500円
▼募集・J5の皆さん&OB15名

【問合せ】神戸地区大西

ノルディックウォーキング

ポートタワーに集合し、元町~三宮の「明石焼き屋」をグルーブでノルディックウォーキング

をしながら探索します。▼日時・10月27日(日) 9時~15時頃

▼場所・元町・三宮
▼参加費・2000円(予定)

▼募集・20人

【問合せ】神戸地区大西

クリスマスリース作り

講師の方に作り方を教わりながら、ハンドメイドでクリスマス・リースを作ります。

▼日時・12月8日(日) 13時~15時頃

▼場所・垂水勤労市民センター(予定)
▼参加費・1200円(予定)

▼募集20人

【問合せ】神戸地区大西

兵庫32周年同窓会

2009年の兵庫32回の洋上大学から数えて10年を迎えます。1月の新春のついでで、(仮)同窓会の場として、集まりませんか? 当時は振り返りながら、楽しい時間を過ごしませんか。

▼日時・1月13日(月・祝) 13時~(予定)

▼場所・兵庫県民会館

【問合せ】西播磨長谷川

同窓会活動への支援に感謝

同窓会では、活動をより充実したものにすため、皆様からの寄付を受け付けております。関心をお持ちの方がございましたら、ご連絡ください。ここで、平成30年度にご寄付いただきました皆様のお名前を順不同で紹介させていただきます。(敬称略)

飯田 登代子 (兵1)
上木 靖彦 (兵1)
足立 義美 (兵2)
魚井 利勝 (兵2)

北田 芳博 (兵2)
清水 学 (兵2)
三尾 功 (兵2)
坂田 忠三 (兵3)
清水 征男 (兵3)
多田 宗義 (兵3)
富永 千廣 (兵3)
長濱 英範 (兵3)
尼崎 厚 (兵4)
宝来 和行 (兵4)
小東 清治 (兵5)
宮城 悦子 (兵5)
北村 周市 (兵7)
位田 八恵 (兵8)
関 惠章 (兵8)
原田 哲也 (兵9)
由本 勇人 (兵17)
松永 千香 (兵18)
軸原 博文 (兵19)

桂木 聡子 (兵20)
横山 佐和子 (兵22)
時里 敬三 (兵26)
永廣 友紀 (兵26)
岩崎 英俊 (兵30)
田村 暢一 (兵31)
後藤 安子 (近1)
原田 和之 (近1)
藤田 博富 (近1)
一井 正彦 (近2)
羽賀 京子 (近7)
野々口 竜己 (近8)
大砂 彰 (勤1)
神原 将太 (塾4)
浅見 真一 (賛助)
坂本 好也 (賛助)
谷川 厚子 (賛助)

定例会に 来てみませんか

毎週火曜日の18時頃~21時頃、兵庫県民会館7階で定例会を行っています。思いかけず懐かしい顔に会う事もあります。近辺にお越しの際はぜひ、立ち寄ってください。また現在、本部事務局員を募集中です。新洋大生との事業、キャンパスの企画、運営、ホームページや新聞の作成等、関心があることがあれば、一緒に活動してみませんか。

あなたの洋大の歴史を 同窓会でアーカイブします

これまで本部事務局では、こころ紙面でアーカイブデータを募集してきました。その結果、一部のアーカイブデータが集まりました。引き続き、引き続きデータを募集しています。アーカイブ対象の品物は、船内新聞、個人で撮影した8、11フィロムやビデオ・写真、制服、しおり等です。

「平成」から「令和」になって2か月、少し呼び方にも慣れてきたかなと思う今日この頃。先日、福岡県の太宰府を訪れた。電車も駅前も予想外の大混雑であった。そう、大宰府は新元号「令和」の典故となった万葉集の縁の地として、今、大変な賑わいなのである。かくいう私は、天満宮へ向う人々を横目に1時間ほど山を登って、大野城跡へ。新緑が美しい道を歩きながら、ぼんやりと過去を思い返していた。平成になった瞬間は予備校生だった。そして平成元年は、天安門事件の余波で、私も参加が決まっていた近畿10回や兵庫16回が中止になった年でもあった。これから「令和」は、どんな時代になるのだろうか。今年、実施される養成塾5回に参加する学生に30年前の私を重ねてみる。ちなみに、令和になった瞬間は、モロッコのシャウエンという街に滞在していた。ああ、城跡に着いた。眼下に広がる景色が美しい。少し曇ってるけど。山下剛史(近11神戸)

編集後記